ClaudeCode講座の練習として作った提案です。

提案者：山口｜長崎のお店の「お困りごと」を、動画と文章でお手伝いします。

オンライン講座ページ
改善のご提案（サンプル）

受講生の立場から、講座の中身とページを見直しました。

1　どんな講座か

非エンジニア向けの、3週間のオンライン講座

受講料・期間	有料。3週間のオンライン。動画は好きな時間に見られ、質問もできる
対象	非エンジニアで、プログラミング未経験の人。副業・フリーランス向けの想定
学ぶこと	1週目：道具の導入と設定、資料づくり。2週目：AIの使い分け、改善提案資料づくり。3週目：ポートフォリオサイトの作成と公開
課題	自己紹介スライド、note記事、ポートフォリオサイトの公開
サポート	メンターへの質問、同期生との交流、note記事の添削
拝見した時点	申込は「受付停止中」。受講期間は「未定」と表示されていました

受講生（私）が、申込前に知りたかったこと

- Claude Codeは、何ができる道具なのか
- 未経験の自分でも、画面で操作できるのか
- 講座で、実際にどこまで使えるようになるのか

受講生一人の声と、2026年11月15日に拝見した講座ページにもとづきます。**運営の方には、確認していません。**

2　今の状態と、改善したい点

強みは中身。差は、見え方と、講座の厚みにあります

伝わっていること

- 非エンジニア向けと明記。ファイルを触らせる不安にもFAQが答えている
- 課題が具体的で、完成物が手元に残る
- メンターの添削と、同期生との交流がある
- 受講料がはっきり書かれている

伝わりにくいこと

- 申込ボタンも次回開講日もない
- 画面や完成物の実物が見られない
- 受講生の声が、noteへのリンクだけ
- 返金・定員・支払い方法がない

似たサービス6つ（Schoo、Uravation、SHIFT AI、Digirise、Udemy、インターネット・アカデミー）との違い

- **他にあって、ここに見当たらない**：申込・通知への導線、教材のお試し（Schooのおためし受講など）、ページ上の成果、サポート窓口の具体名、次の段階の案内
- **ここにしかない（確認できた範囲）**：ポートフォリオ公開までの課題設計、note記事の添削、「AIに自分を取材させる」など仕事に寄せた内容、運営会社の信頼

受講してみて：講座の中身への要望（受講生一人の声）

- 3週間より内容を充実させ、もっと解説してほしい。値段は下げても、上げないでほしい
- もっと知りたかったこと：スキル・サブエージェントなどの機能、仕事の獲得・副業につなげる方法、動画編集やライティングなど自分の仕事に合わせた使い方、課題の作り方とつまずいたときの直し方

私の見立て：強みが申込前のページで見えにくく、講座の中にも、仕事への橋渡しが足りないと感じました。次のページ以降は、ページの案2つと、ほかの案です。

各社の数字は運営会社の発表です。詳しい調査結果は、ご希望があればお送りします。
練習用のサンプルです。講座の運営とは関係ありません。

案A　受講生の声を、ページ上に載せる

課題

受講生の声が、noteへのリンク3件だけです。リンクを開かないと、受講後の姿が分かりません。成果の数字や、作った物の画像もありません。

変えること

声ごとに「何ができるようになったか」の要点と、作った物の画像を、ページ上に載せます。リンク先のnoteは、続きとして残します。

期待できる変化

ページを見ただけで、受講後の姿を具体的に想像できるようになります。

効果の大きさ：**大**（数字では約束しません）

私ができること

声の要点の整理と、文章の執筆です。ChatGPTを使い、読者像を決めてから書く進め方で、長崎県の飲食店20店を調べて紹介するnote記事を作った経験があります。

掲載は、受講生本人の許諾を取ってから進めます。

進め方の提案：実績がまだ少ないため、初回は、1人分の声を「お試し制作」として作り、ご確認いただきます。

案B　「何ができるか」を、実物で見せる

課題

「何ができる道具か」「画面で操作できるか」「どこまで使えるか」が、実物で見えません。ページに、画面の画像も、動画のサンプルもありません。

変えること

受講生の完成物（スライド、サイトなど）と、1〜2分ほどの短い操作動画を、ページに載せます。

期待できる変化

未経験の人が、自分にもできそうかを、申込前に判断しやすくなります。

効果の大きさ：**大**（数字では約束しません）

私ができること

Canvaで、縦型のショート動画（カット、テロップ）を作った経験があります。ただし、練習として作った範囲です。画面を録画した動画の制作実績は、まだありません。

最初は、30秒〜1分の短い動画で試作します。素材とBGMは、権利が確認できるものだけを使います。

確認が必要なこと：受講生の完成物や画面を載せる場合は、本人の許諾が必要です。試作の内容は、運営の方にご確認いただいてから進めます。

練習用のサンプルです。講座の運営とは関係ありません。

5　ほかの案と、次の一歩

ほかに考えた案と、選ばなかった理由

案	効果	選ばなかった理由
次回募集の通知登録を置く	大	フォーム設置はサイトの改修で、私の担当外。再開時期は運営の方のご判断。文面なら協力できます
教材の一部を、無料で試せるようにする	中	無料で見せる範囲は、運営の方のご判断です
返金・開講日・定員・支払い方法を表にする	中	法的な正確さを私は判断できません。運営の方や専門家の確認が要ります
仕事につなげた事例・職種別の使い方を載せる	大	事例が実際にあるかの確認が先です。次の候補にしています
講座の中身：機能の解説を厚くする、3週間のあとの「次の一歩」を用意する	中	講座の内容を増やすかは、運営の方のご判断です。受講生一人の要望なので、受講者全体の声の確認が先です
講座の中身：課題のつまずき例と直し方を載せる	中	メンターの人数・返信の目安など、運営の方の情報が要ります
実際の受講者層を確認し、職種別の使い方を載せる	小	根拠が受講生一人の印象だけです。確認が先です

実際の依頼では：最初に、運営の方が伝えたいことを伺います。案が方針と合っているかを確かめてから、進めます。

NEXT STEP（サンプルでの想定）

実際の依頼では、案Aの1人分を、お試し制作として最初にご提案します。